

家康公の

たくみ【匠】



静岡県静岡市

駿府の匠の技体験で、ものづくりの喜びを実感 静岡県静岡市
家康公の駿府城築城などに際し全国各地から腕のある職人が集められ、その技は現在、蒔絵、漆器、指物、挽物など駿河伝統工芸として継承されている。「これら伝統工芸が、プラモデルに代表される様々な地場産業へと発展しました。駿府匠宿は、伝統工芸や地場産業をPRする場として作られてから16年が経ちますが、これまで多くの皆さんに訪れていただいています。たくさん種類の匠の技を体感できることも自慢ですね」と語るのは、駿府匠宿の浅場洋一郎さん。案内された工房では、ちょうど駿河竹千筋細工の体験教室が行われているところだった。16歳のときからこの道に入ったというベテラン工芸士、黒田英一さん自らが手をと

り丁寧に教えていく。「展示会があるたびに次は何をつくろうかとわくわくします。自分でデザインを考え、作るのとはとても楽しいね」と微笑む。遠く伊豆から参加した小林徹行さんは「難しいけれど、楽しい。本物の職人さんに教えてもらえる貴重な体験だと思います」と語る。

となりの工房では、小さな女の子がお父さんと一緒に虫かごづくりに挑戦していた。体験している人はどの顔も真剣で、そして一つひとつの工程が終わるたびにぱっと笑顔が咲く。ものづくりの喜びで溢れる工房で、自分もひとつ挑戦してみたくなった。



虫かごや小物入れなど、完成したら飾ったり使えるものも多い。染め物や陶芸体験もある(有料)

N 竹細工など、静岡の伝統工芸を体験する
駿府匠宿

Note 静岡県静岡市駿河区丸子3240-1 ☎054-256-1521
開場時間/9:00~17:00 (7/20~8/31は9:00~18:00)
定休日/12/30~1/1 (体験の申し込みは16:00まで)
<http://www.sunpurakuichi.co.jp/takumi/>

 東名高速 静岡ICより約15分

今川、徳川時代から受け継がれた静岡市の伝統産業と歴史をテーマに、生活文化を体験できる施設。「漆器」「和染」「竹細工」などの製作体験(有料)もできる。

